R3.

空軍將校

智

聖堂

西部浦崇國塔におけるソ聯機 の不法越遠とこれに對するわが空軍の果敢なる邀撃によつ てソ聯空軍は完全にその劣弱 するに至つたが、たまた主職 するに至つたが、たまた主職 するに至つたが、たまた主職

【頁二十刊夕朝紙本】

核甲板 商

料度定本 金告價紙 特普郵一

境 護 9 占

陸鷲の意氣高 幾

(各機種玉 十五型)二十七日に九機、各機種玉十六型 計十七機を撃墜するに到れり、我が飛行機十一日に各一機(各機種いづれもL・Z 型)二十二日に三機(各機種玉 十六型)二十六日に三機績けつゝありしも遂に默視するに忍びず廿日以來越境敵飛行機を邀撃し、その結果二十日、二を以つて執拗なる減境を繰り返へし滿領上空に跳梁するに到れり、我飛行隊は事變以來隱忍を約七〇キロ)附近に不法侵入せる外蒙軍は其後も依然撤退せず,殊に廿日以後に於ては飛行機衛東軍司令部二十八日午前十一時五十分發表〕=五月初旬以來スモンハン(甘珠爾廟東南方 には何等損害なし

水ので 奮戦の 齋藤機

滿蒙國境初

の大空中戦

英佛共同案

ソ聯に手交

最 ノモンハン附近の西部関境に 二十七日午後七時頃大型四機 大量 ノモンハン附近の西部関境に 二十七日午後七時頃大型四機 大量 しょうに これ とも指揮官の冷酷なる命令に て地上播射を開始した。これ とも指揮官の冷酷なる命令に で地上播射を開始した。これ とも指揮官の冷酷なる命令に で地上播射を開始した。これ とも指揮官の冷酷なる命令に で地上播射を開始した。これ とも指揮官の冷酷なる命令に で地上播射を開始した。これ とも指揮官の冷酷なる命令に で地上播射を開始した。これ との第二編録群が満洲関内 に侵入し、上空にて前記編録 とも指揮官の冷酷なる命令に で地上播射を開始した。これ との第二編録群が満洲関内 とも指揮官の冷酷なる命令に に對し我が飛行験は数機をも

(甘、曜 月)

室

モンハ

附近

あげ残る二機を滞暮の図境外 一中尉機は質向からこれを邀 一中尉機は質向からこれを邀 もつて越境して来たが早くも が柄の夕間間近を利用しノモ が柄の夕間間近を利用しノモ

外軍は残り少い帝政時代生残 りの將軍である、アイトニオ りの將軍である、アイトニオ りの將軍である、アイトニオ

反革命 參謀總 の軟弱外交

応長等逮捕さる

陰謀露見

外に選走した、かん

七日信子べき筋よりの機道に石ツ波兩國間に石

大日午後六時州分穀あじある ・ 現象のため孫吳に向つた、 ・ 現象のため孫吳に向つた、 ・ 一 一 では、 ・ では、 ・

恒吉輔導部長

賽馬日程 H H

一に乗出しこの機關によ

たのは英ソ協定を有ってれを發表

文沙にも反對の

往來

鐵壁の威力は敵體を縮みあ全に我が方の勝利に隣し空 大鐵道局長 午後新一大銀道局長 午後新 策機維 午後五

評 月 態度 格と

ら被害ない。 一方では、 雇用総するかと

全なる態度

赤軍幹部

0

瀬軍人會館に同聯合會第 綿聯合同會議

耐震

耐弾の

岩盤の上に巍

然たる

地上十階·

下四階

所長渡邊襄氏の來京を機と試験所技師、中央度量衡檢

電氣協會講讽 公表乃至は批評を避け

- E-1

共に確固その

もので

新館は我社の

事業ご

險案內 贻

たとか顔を拭いてゐるうち なが高くて品が悪い▼靴下を なが高くて品が悪い▼靴下を なが高くて品が悪い▼靴下を

・フとい

府は提案内容につき慎重

そよかせ號

無事東京歸着

本日朝刊四頁

後一時より三 土曜・祭日を除さ 御希望の方は日 飾州鐵道局監理所長大森

製造道の

日の社観で左の如く論評しているが、右につきミラノのるが、右につきミラノ

- 六圓二十銭、同レース二着雅一 五十銭といふ盛況振りであつ

新京國立憲馬春季第二次レー 大ス第二日目は日曜日の好天氣 ち木場初まつて以来の記錄と なつた、本日の出走馬は僅少 であつたが纏出する大穴、小 電上高も伸よく記錄破りとな 大震気はスタンドを漏り馬祭

る成績は左の通り

七、二五〇圓

アンデスラ紙のこき下し

聯を三拜九

【選家口廿六日漫園通】 蒙彌 三大資源の一たる石炭を無盡 三大資源の一たる石炭を無虚 就ては蒙張聯合委員會で書に 就ては蒙張聯合委員會で書に が、最近調査の結果同炭鏡が が、最近調査の結果同炭鏡が が、最近調査の結果同炭鏡が が、最近調査の結果同炭鏡が を表して調査を決 が、最近調査の結果同炭鏡が を表して調査を決 が、最近調査の結果同炭鏡が を表して調査を決 が、最近調査の結果同炭鏡が を表して調査を決 が、最近調査の結果同炭鏡が を表して調査を決 にしたので委 は出いので委

語

1112

氣煽る

も記錄破り

き英

佛

英保神國は目下ッ聯の後 を得んと頻りに努力して必要でに分を選んとして程度の を得んと頻りに努力して必要が をのためモスタリの獨裁者に なら致へてスタリリンが兩 なら、一九年の勝利國 は古い獲物を護ら なら致へてスタリリンが兩 はここ。 なら数へてスタリリンが兩 なら数へてスタリリンが兩 ならなる。 ならな。 ならな。 ならなる。 ならなる。 ならなる。 ならなる。 ならなる。 ならなる。 ならなる。 ならなる。 ならな。 ならな。 ならなる。 ならな。 ならな。

武漢を水禍より救

ふ

長江の修復成る

皇軍四ケ月の勞結實

四四〇、等外八圓三〇、痛彩県、4玉輝、

000米、

学性、配富ー単九側七〇、 一年 ・ 1 伊呂被(一分四七秒三) 2 ・ 1 伊呂被(一分四七秒三) 2 ・ 1 伊呂被(一分四七秒四) 2 ・ 1 伊呂被(一分四七0十) 3 ・ 1 伊呂被(一分四七0十) 4 ・ 1 伊呂被(一分一0十) 4 ・ 1 伊呂被(一分一0十) 4 ・ 1 伊呂被(一0十) 4 ・ 1 伊呂

大〇〇末、

(日 曜 月)

(二)

に

界

に

冠絕

當局の

調查結

豫定である 終ル

ター外相は

量質

ン品漬

軍

3 N

たチウ

ス大十字章を授與せら

九

二のはに採獲に (ロ) 完全ガス化試験の結果牧量例れる約七〇パーセントと灰分含有量約七〇パーマヤ法)の結果デイーディア・コッペルス、ブイア・コッペルス、ブイア・コッペルス、ブイア・コッペルス、ブイア・コッペルス、ブイア・コッペルス、ブイア・コッペルス、ブイア・コッペルス、ブイア・コッペルス、ブイア・コッペルス、ブイア・コッペルス、ブイア・ロールがありません。

物は全部 東郷神社 上棟式執行立柱上棟式執行立柱上棟式執行立柱上棟式執行 中京國通)東郷元帥逝いて 単や五年、三十日の五年祭を前に一昨年九月から遊谷區原前に一昨年九月から遊谷區原東郷神社は廿八日午前十時から立柱、上棟式を設かに執行した、米内海相、阪谷東郷元した、米内海相、阪谷東郷元した、米内海相、阪谷東郷元した、米内海相、阪谷東郷元した、米内海相、阪谷東郷元した、米内海相、阪谷東郷元と、米内海相、阪谷東郷元

中で五年、三十日の五年祭を 中で五年、三十日の五年祭を 中で五年、三十日の五年祭を 市に一昨年九月から遊谷區原 市に一昨年九月から遊谷區原 市記会會長、有馬大勝、館内 を選す。岡田大將、永野大勝 時記念會長、有馬大勝、館内 を選す。岡田大將、永野大勝 に、米内海相、阪谷東郷元 た、米内海相、阪谷東郷元 を登列、諸員の玉事泰賞を 行つて同十一時過ぎ終了、正 行つて同十一時過ぎ終了、正 を偲ばす神々しい社殿が流つて今 や本殿、拜殿も八分通り蒙工 しこの秋には聖暦不朽の動功 しこの秋には聖暦不朽の動功 しこの秋には聖暦不朽の動功 しこの秋には聖暦不朽の動功 しこの秋には聖暦不朽の動功 した、東郷神 ★ 画閩一〇當來 全匹九、、〇、一北、 華 一競等 2 、2 單 3

次二 一 着 着 七六五四三二一一 **上開天公東甲古**

臨史落松遠田谷○ 久小松規変遠田 山 啓 合尾田井尾米、田川尾原約田井

料

ិន្ទីទីខ្នែកស្នាប្រកាប់ នៃការស្រែកស

旗千島

島黎一曲夜樂愛

震場 (二・入〇〇米、 大〇、等外六五曜三〇 大〇、等外六五曜三〇 大〇、等外六五曜三〇 大〇、等外六五曜三〇 大〇、等外六五曜三〇

-

V. C. S. E. S

映

-- 3

高口、

入〇〇米、

000米、



線辻の おためし下さい 頭海 大阪森田別条所



製器ドーコト 〇三二〇三 が順れ合ふ感極の傑作 野 0

機関の機 小の行 を を し 、 を し

太

アピムロコ・スミ─月 夕 月 朝 ★ アピムロコ・スミ

仰音 進念》 W AE 臭 春太 盆 五 数大 代館 江部 子

なる炉消よ虹 郎太林海东 行記

道局總務課 倉 哈爾濱鐵道局營幣 秦治 秦治

たまた。

命同電氣課電力係長 哈爾賓鐵道局附業課長 格哈爾電信所主任 核山 重起 統治

混大一筹武 德 八 爾州萬若忠

進賓龍

池田松 部。田井尾

紅紅

似七第一

菩提爾(沙川) 胡桃の斯(シレザーク) 覚唱 曲集 明明 田(町)

人かめたなる

追りか大

水さ

BE

帝國海軍軍樂林

及 合 唱 除

横須賀落実施を数へる横須賀落実施を数へる横須賀落実施を数へる横須賀落実施を数へるを世保護軍工版を開出職員伊太利行機場である。

上原始 被(合明付)

トマシァ

日本ポリギール

你曲 打型果

《日 曜 月》

く開戰グーリ球野

前年度の勝香満洲國軍より優 所要主に優勝盃を返還し、會 時候並に優勝盃を返還し、會 時候並に優勝盃を返還し、會

はつて関族を掲げ、護國の英 なつて関族を掲げ、護國の英 なつて関族を掲げ、護國の英

機動力に対したが、二個人のことを行って、 のたが、四個トッ は対つて一點負越 を得て着 を得て着

立教再勝

法立二回戰

ーAの差で情散 とも決し難ぎ状 とも決し難ぎ状 でき七回を

A

はサス日午後一時忠靈松の薬で和来が開展した、佛教信徒約三千名が祭業の変に對して新たな感謝と慰霊の変調を科系統の率がはサス日午後一時忠靈松前度 みるといふした、佛教信徒約三千名が祭 楽部で出来した、佛教信徒約三千名が祭 楽部で出来

電車 京園通 最時下軍需景気 ・ 大利系統の卒業生には限らぬ、 ・ 文科系統の卒業生には限らぬ、 ・ 文科系統の卒業生には限らぬ、 ・ 大利系統の卒業生には限らぬ、 ・ 大利系統の卒業生には限らぬ、 ・ 大利系統の卒業生には限らぬ、 ・ 大利系統の事に整める。

審大學、專門學校及び中等學 ・ 大多ので、それによると工場 ・ 大もので、それによると工場 ・ 本は大學では昭和十二年の五 ・ 本は大學では昭和十二年の五

回 等學校では八・三%方矢張り 中等學校では八・三%方矢張り 中等學校では四・九%、中 たは養想通りだが、文科系統 とは養想通りだが、文科系統 では一七・九

7 宴賓樓の身賣に順天署大慌 h な 所

10 10

住宅難餘波

滿系警察官も道件

文めと同じ状態に置かれ狼狽 鹿で身質りと決り廿五日を期 たのは新轄順天響察署で食糧 に銀つ先に悲鳴を擧げ 変停止に銀つ先に悲鳴を擧げ 変に上に銀つ先に悲鳴を擧げ なのは新轄順天響察署で食糧 事も同時にストップ、これは 要も同時にストップ、これは 要も同時にストップ、これは 要も同時にストップ、これは 要も同時にストップ、これは 要も同時にストップ、これは 要も同時にストップ、これは 要も同時にストップ、これは

とりあえず首都警察庭食堂から配給を受けることになつたが、管下の家屋が新しく美しが、管下の家屋が新しく美しが、管下の家屋が新しく美しかために特殊會社の住宅に狙いたが定、某病院も文住宅を強いたとして住宅難は順天署に一番ひどくこたへてゐる

場に参列、日浦蒙僧侶の職種 数つて一同花祭りの象及び大 総つて一同花祭りの象及び大 をつて一同花祭りの象及び大 福立博物館地議祭は十八日午 前十時半から安民版場附近の 同新築場式場において神吉民 生部次長、張祉會司長、藤山 博物副館長、皆川協和會總務 部長、杉村文化協會理事ほか 文化事業職保者多數列席の下 文化事業職保者多數列席の下 博物館地鎮祭

海軍感謝の

盛

況

將兵も混つて

母』に感激の涙をそゝぎ診拾 海軍感謝の念に燃へつゝその 源では消の念に燃へつゝその

需景氣

餘得

島尻郡具志原

义科系統

及ぶ

工科卒業生と限らぬ

招待、一般への公演でも電けである。 技藝獎顺會 演

質因あ はにりをを人日技 豊第階博招遣正義 の二上し行家午長

出の最高

知

6

蔬菜飢饉の心配無用

单命的簡易乾燥油實驗案內

子の五十三國七十銭から五十 ら五十國に、専門學校では男 ら五十國に、専門學校では男 がある五十三國十代國州銭か たのを筆頭に何

幼兄生活展覧會はいよく 三十日の対兄生活展覧會はいよく 三十日の大は是非御覧下さい、會場でもお賣方は是非御覧下さい、會場でもお賣別み合ひませんから早くから御出りです。前賣券を御持ちのけ下さいませ

掛合賣の

回蔬菜、 り新鮮同様の

果實

穀物類の品質、

ものになる革命的 魚介、

簡易乾燥機の發明者齊藤啓衣錦氏(新潟縣吉田町)の東端を機に左訛の如く蚤閉

に浸せば又元

なたも否つて御参閲願ひます

質験を行ひます。

鉄から四十八圃七十銭に、女 学校では男子の四十四圃九十 学校では男子の四十四圃九十 れ の辛さ T 一子の州二側四十銭から州四側 一四十銭と何れも上昇カーヴを

に

翼塚を建てょくれ」と内

友人に宛てた三道の

至急社員募集

男から「どうしても二人は別である、なほ死體の附近には

(0)

は発明者

後援業職

洲大

農

梭

陸

輯

信

公主嶺驛前滿洲國立農事試驗塲

本月廿九日午前十時より午後四時迄

店員ご五馬路の女

右乾鹽鮮

率天市大和區厚生街一段
電子は自筆の履脈書持多總務課に來献せられたし

奉天中央卸賣市場株

式會社

大島と本年大島と本年大島と本年

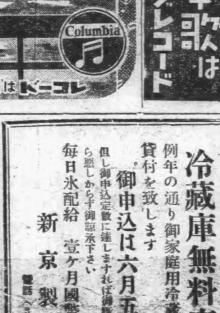
山内 嬢新記 鉄 (京常國道) 廿八日富地にお で子陸上競技選手橋大舎に於 で子陸上競技選手橋大舎に於 で手陸上競技選手橋大舎に於 で一米六十の日本女子新 の山内りえ候は走 で一米五十六

の京時

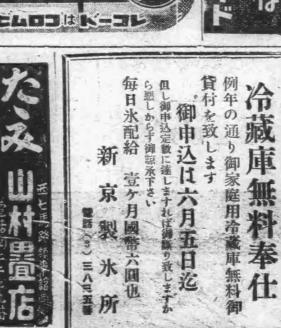
》(廿九日)

於日滿軍人會館、午後、協會主催渡邊囊氏講演









坂間大阪市長 昨夕來京 眞面月な人委絅面談 再年大工でん水む

宝に入つた坂間大阪市長 出迎へ裡に直ちに大和ホテル に入つた【窓賃は新京驛費賞 で入った【窓賃は新京驛費賞

入日午後二時から吉纖ダラウ に帰り三氏審判の下に開始。 ・場)三氏審判の下に開始。 ・8 ▲小攤完次氏禁酒座談會 ◆ 機淵能率協會新京支部發會 式 於日滿軍人會館、午後 五時三十分

ロディー/ る處の窓から 変わるこのメ

·明本京解 計·高震排太耶

とやつて満場を映笑の渦にまた審判「ファウルボール」とた審判「ファウルボール」と 真ッニつ▼能て

E O I F O M

御宴會は

持

二十

御名 相樣

談迄

京

を表すると 洲

大場村 大人七十錢、小、婦人四十錢 0) 野球試合

第30100101 第3000000 第30000100 附10000000 第3001633 海 最低 一〇度四 一〇度四

334900241 森下、宁多村、赤

修蔵、説詞奏上、玉串本葉など型の如くあつて夕脳漂ふ午、後八時半愈々奏樂裡に率遷は、 一百、何れも青竹の杖をつきながら勇士の遺骨を前後から整

村4340102 地5130001 野6240000

開始20100000 開始00000010 00000000

州20000000 月00000010

野0000000 谷50 00001 方6120000 川2000010

山20000000 井11000000 期10000000

大谷、有村、加藤榮 岩崎、高孺 〇併殺 竹内一貞池)(有 (黑明一貞池)

打得安徽洛振四失 |300.00110 |40101000 |41100000

777

電★對滿洲國先勝 三時五十五分、終了六時) 一時本(學)四氏 山本(學)四氏 山本(學)四氏

電々

惜敗

りのラッキュセブ 一般打で一點を占 一般が、七回に二

立教 0 5 5 高 5 で開始結局八野〇で立教再勝 中、四村、伊丹四氏審判のも 井、西村、伊丹四氏審判のも 井、西村、伊丹四氏審判のも 井、西村、伊丹四氏審判のも 十、西村、伊丹四氏審判のも

かって

滿業勝つ

吉鐵野球戰

對吉鐵野球襲仕士

遼陽忠靈塔除幕

夕闇に遷座祭奉行

983年高佐湯漢 6 1 5 木2 月

B B 二日 間 於

女流 浪 界 最 高 峰

記念公會堂

一つの面をもつた人物 およそ

金色の十字架はない、しか

展やから と標動

東條通三

中谷時計店

▲夏の藤製家具品揃三階) ●夏の藤人子供帽子及び新型服搬ひ(一階) ●かた新柄賣出し

ラの新術楽版取揃へ (二) 関の新術楽服取揃へ (二)

なだらかに流

紅いランタンほのかに切れ

れる、岡晴夫

の魅力ある唄

大きない。大きないでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

園

〇、明五(大連)家庭メモーの、明五(大連)家庭メモーの、明五(大連)家庭講座 電子 製田 電子

技藝獎勵會中繼

大新京檢番藝妓が總出演

八時記念公會堂から

▲薬品部所設(一階) ▲夏物大量出し(全店) ●男物パナマ草履品棚(一階)

9 8 9 8 8 8

器

(日 曜 月)

関の闘争中の物語は、作者の 原文でかゝげ、後段の支那軍 最初伸子の生ひ立ちのはらは 最初伸子の生ひ立ちのはらは

それは、八仙寨の目標ともいっる、大きな建物が程遠かいへる、大きな建物が程遠かれば、八仙寨の目標ともなが、本づくりの教育堂――それは棟横きにちつて、いちばんだが、それよりもずうつとしたが、それよりもずうつと

別きするが、午後八時からの が動きは昨廿八日を初日とし があば第二日目を華々しく真 のであるが、午後八時からの

親身のものよりも一思

がある。

自分の心に刻まれてゐるもの

医學の士だつたのである。 なりとする生を挙げやうとする。 なりとする。 なりとする。 なりとする。 なりを挙げやうとする。

庭には、四季の樹木が無数 にならんであて、夏は、密や かな薬で莟むす壁を報ひ、白 い花からは、芳ばしい匂ひが として一つ一つに、金色の として一つ一つに、金色の

るがへつてゐた。大きな族が また建物には、鑑がたくさ

に時からない。 は、一年の は 、一年の は 、一年

受職太夫のお目見傷と云ふ 素体の方は休んで居たが、 素体の方は休んで居たが、 な表表のお目見傷と云ふ

ホレバの出び想

毛はえ薬フミナイン

五十歳、九十歳、一間六十歳、三町一形を興へて毛髪の歴史を能逃しその の脱溶及び雲脈を防く・禿鹿、寒獣、軽毛経成の各作

タイプ印書 翻譯・立案

今辨慶整 骨院 はゆつざ









鍼灸 第二番組受験的 完一番組受験的 完一番組受験的

骨

店債百の性







新京中央通四二電 3 四九五九 外 務 計員招聘

看

電報も看べヨタなります。 配数の窓部に供い影年の皮 して居るからであります。 連接の窓間作用を有います。 連接の窓間作用を有います。 数の簡素が寄生繁殖した動 皮は病でムズ(作ゆかつ ●殺菌作用

品製社会式標水客機全 元壹数ンリトーヤへ頂外 家庭に皮膚が良菓デーム水の一般を求めて皮膚が腹部に 他へら のいるところである、季方に皮膚病の防門医療を悩むるの低谷 皮膚・核良菓デーム水が皮膚・経過・原原・核皮薬があることはじに症

Тинсно

がよいやす。 野んで中らしやんせよい ないやす。 新京中 央通 丹頭頂に

本鄉。幹滅館



本 曲 二三 外返之調

八、二〇 無家通報 八、二〇 無家 (東京) 經濟市況 九、五〇 (東京) 經濟市況 一〇、〇〇 (大連) 知見 市況 一〇、〇〇 (大連) 知見 市況 一〇、〇〇 (大連) 知見 市況 中機 ラデオ 訪問 か にをして る か 世間 アナウンサー まるこれ 子 ウンサー

3 3 S S

a to

瞬面に於て分解消滅せしめ な水の消毒作用は素素を皮

心液中に入り登動の健康際たりしてその教育が自然にたりしてその教育が自然に

●消毒作用 関節の繁殖せる思想には表

以つて御乳に代へ食を哺青し薪ふたるに始り母を祀か代神武天墓神祖母君豐子順日向の隣に挽て傷学不利日向の隣に挽て傷学不不知りの悩み即時解消せん

頂チッ 一製に優る

(2) 丹頂

ノ評好大もに繋腔の方人帰御

皮膚病良藥

上南州堂で **電3 五一三六**二代書修通稽荷神社南約一

頑固な皮膚病に

東京芝區田村町四丁目東京 薬院 本店 電話天王寺三五五六番東京 薬院 本店 大阪市赤十字 崎흕前 東京大〇一〇〇番

も深く効ったれ 痛さ痒さを去り早くヨクなる

も深く効く黴菌を殺し毒を消し、はず、汚れぬその上に浅くつけてシャズいたまず、目に立たず、臭 と耐べ間後り相続けて皮膚 デーム水・熱像一十銭、 三十銭、五十銭、五十銭、 三、30円を対逐します。 三、30円の間は代金 を添って砂質エへ観響、十銭、 一個、30円を対逐します。 一個、30円を対逐します。 を添って砂質エへ側上で を添って砂質エへ側上で を添って砂質エへ側上で をあった。

安東、焦順、新京遊等等等。 集順、新京遊 企 野瀬米店

を示する。 「本学を表現に選ぶ者に本作へ を示する。 をでする。 をでる。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をです。 をでをでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 日本の結婚媒介部

●收飲作用

テー人水はその持ち部の横 野な放燃作用により部に構 野な放燃作用により部に構 がに持つ砂酸な投稿自動作 脱に持つ砂酸な投稿自動作 形の流譜・飲速な投稿自動作

カメラ修理 乾寫眞機店 10人堂

はねつざ 中央通り

か茶道具はか茶道具は お茶と

元京人智町 · 禮念四五〇一委 · 解附歷編家數編奏 板 號四九路極大京新

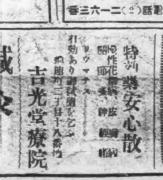


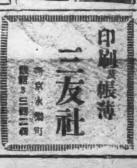














虫

(三十八)
それから部屋に戻るまでの腹下が、靖吉にとつてどんなに長かつたことか。 はは、この二冊のあひだにてつきり伸子の遺言が挟まつてゐるものと信じてゐた。 ところが、どんなに振るつてみでも、片々さへ落ちてこないのだ。 くれのだ。 くれのだ。 くれてな、)

生活だつた。 やがて、祖父は死に…… は職亂中に非業な最期を逃 は職亂中に非業な最期を逃 日本に設られた……。 間宜のや 美 郎 切られて 畵作

ふ

0

番

州

をして、それから三隣の家 あつた。 以上讀者諸君に、作者はまがであるとする……。 で家

枝などが思ひ出される。 しい花園やわらかな楊柳の下 しい花園やわらかな楊柳の下 んでくるのだが、それと粉料のもいろ (な記憶が胸にど 三〇(東京) 大港一〇 大連) 知迹韓

伸子の家に

所京 放送局 所京 放送局

で、改訂して語つて居る 近来では木造りのか 高ら近来では木造りのか のた。作者は のかた。作者は の質文三辨屋 に木造りの文 に木造りの文 わが陸戦隊の警備

圏底鎭鐵橋爆破に成功

(用 曜 火)

FIR A M 升山 白カナニ 月五

印稿發電話行人人人 之 〇三 断 介勇忠 〇五社

北大進出急 運城に一千六百運城に一千六百 館牡丹江分

四十二名に達し事ところを知らぬ狀態と共に激増しる。こゝ山西南北を豪勢さで支那民を豪勢さで支那民を豪勢さで支那民を豪勢さで支那民を一名の数は事變前のといる。日本人は

たよけにぞの進出には一入底 (他深いものがある、皇軍入城 (他深いものがある、皇軍入城 を突破、過在は小康状態を織 すてあるが、それでも日に五 けてゐるが、それでも日に五

様より野京雅定 特より野京雅定 特より野京雅定 が、(育)同 で氏(育)同 で氏(育)同 で氏(南)同 四十二分

! とは体 と線命生の間皇

集募毎大・日朝

防組織

織を强化

地方の

積極的武裝化を急ぐ

を急いである 関りに関境にお 関心である

百萬ルーブル)

度豫算

九九六、五七二、六五二

金庭秀松氏(日滿パルプ) 天工場長)同 天工場長)同 が場三木文氏(營口紡織率 都ホテル 勝一三氏(國士館教授) 一三氏(國士館教授) 江幾二郎氏〈三井鑛山〉 市氏(電業社員)関 鄭氏(貿易商)大都藏氏(電業社員)同

現實に即應せざるものある爲で、 實に即應せざるものちち書き、それにれが決定を見ずに終つた。で現地側の開拓民國策綱要が討議されこれが決定を見ずに終つた。素の前提條件として一層重要性が痛感され、満洲開拓民の再檢討。 に全面的検討 滿兩國各關係官、 するに滿洲國の特殊事情に捉れ餘りに自然主義的 民間有力者よりなる委員會を東京

五月十日附をもつて満洲國内のて今般日本政府においては

要論議內容

他の問題、農業開拓民の農耕 で設は開拓民に貨與すべき土 例委員會は問題別に六分科會

施設、鮮人開拓民の問題等に一二・土地制度地の政治經濟機構、教育衛生一左の知き論業經營、開拓民法出期間、移住一闢し日滿各へ

我空襲實に

П

萬五千を

で突

遮斷

に補但本て治

〇、〇六六: 〇九五、破 〇九五、破

荒鷲三月末 られた家屋とられた家屋

工會議所 往來

哈

小迄の戦果

一般に追加する。 船飾項の精神 除禄のオガメロ度-12月 春 梅の目は度-12年 心の窓

米新中立法案

下院外交委員に提

進出を圖る

700

B

領事館昇格

すること 4 なつた、新中立法を超草、下院外交委員に提出を超草、下院外交委員に提出

の自動的武器輸出禁止條項へ

春牡丹江分館

共產黨

中共の機關紙化するに至つた申報質收で常地における中共機關新聞は時事晩報その急三級で、重慶が主要新聞の全滅といるに大衆向き宣傳場所として整備獲得をも乗れた當方して整備獲得をも乗れた當方して整備獲得をも乗れた當方してもける中共の宣傳工作は今後益々擴大されるものとみられる

【漢月廿八日登園迎】大行山 を包園し没演載を要服用したわ を包園し没演載を展開したわ 五月五日より廿一日に至る 間敵追棄死體六平五百餘、 推定死傷二萬餘、捕鬱五千 大百、鹵腹兵器多數 敵屍六千餘 来陽平原殲滅戰

蔣政權の不安深刻

化

・ 上台、最初から赤い尻押したのだから、危険なことは知れである、血迷つてもらつちを関りますネ。
・ 国のますネ。 つてゐるのは正服

無銭十七機を叩きふせられた。 別つだ時にはもう遅かつた。

大租通

松岡さんの功績讃へ

社員會記念行車

般にも呼掛けて

於て新京愛路連絡會議を時から補鐵新京支祉會議

か子?邪戀行

00

(=)

新に石田少將以下 午前九時莊嚴な開式

置に整列を終べ式典に参加終了後は境内で角力、柔劍術、大弓、音樂演奏、映畵等を催し四十萬市民擧つて英靈を敵石田壽男少將以下百三十四柱の合配祭が執行される、三十日の祭典當日は開式時間までに在京各機關は所定の位地方委員が主催となりいとも莊厳に執行されるがこれに先立ち忠霊塔では二十九日午後六時から今回新に合祀する

奉納演奏(歐海樂)

京言樂院吹奏樂團賞日の演 日本帝國海軍軍樂陰曲 本帝國海安を同境内に設置 二、序曲「榮光」ハーヴェル新京音樂院は午後四時から 二、序曲「榮光」ハーヴェル新京音樂院は午後十二時半より 一、行進曲「カールエ」ウフ音樂餘は午後十二時半より 一、行進曲「カールエ」ウフ

四、「軍縁ポロネーズ」ショ ボーン曲 ・デ曲

佛教總會最終日

り聽取の後市中見物を行つたに對する説明を約一時間に亘 國希建設局副局長の國称情況

界萬靈親平等供養法會を一時 十九日は午前十時般若佛教總會結成天會最終 殉職警察官の月例慰霊祭を執後四時から同校講堂に於いて中央警察學校では二十九日午 殉職警官慰靈祭

能率協會支部

胃袋に防毒陣

市内三市場持込みの野菜に

一齊消毒を

戦時鐵路の强化

愛路連絡會議

重要諸計畫を協議

別の 夏季に備へて新京特別市 消化器系統傳染病の猖獗を極

他 し、消毒完了のものには消毒 の ロールカルギは一般家庭の需要に應するため百グラム入を 一本五銭の廉價で市立衛生試 験所内消毒係で配布すること

쾥 とになった實施場所は市内されている。とになった實施場所は市内されている。

新入幕の餘勝を

歧

にてれ氣味であつた人いに暴れ廻つた松/ 土俵では古豪新進を 土俵では古豪新進を

【東京國通】 松の里お目出

開催する

度下期決算(無能)をり新京本社で開催、康主總會は二十九日午前成燃料株式會社第四期

五協午時第昭 名和後四二和 會一十班製

燃料總會

本天ヤマトホテル副支配人参 接客主任に禁轉した前新京ヤ 大氏は廿九日午前九時三十分 芸別車で多數見送り裡に出發 した ヤマトホテル接客係主任

寫約會日

材會役員會

綿聯總會開

自動車運轉試驗

校本菜式午後

新學期ミ小中學生の

B

整白 除行 \$725 28 10 1410 10 22 第一國民 金維決勝 第二國民 第二國民 第二國民 第1059 9 1819 大滿奉滿野球戰 A 大銀隊

功績をたゝへるため消機計員 れて去つた校間前消機總裁の れて去つた校間前消機總裁の

所長赴任

焼夷彈の實験

國婦支部長會議

野總術長官始の行徳顧問。一部連署長の親詞あり第一日

國防會館で開

新學期を控へて小中學生の視力は其の人の成績 を左右するもので御座いまず日は頭脳の源泉に

110

Abbitta it w

青

2

本京都市立商宗奉》(本京都市立商宗奉》(本京都市立商宗奉》(一班三十六名 同年後十二分 新吉林より 一班三十六名 同年後十二分 一班三十六名 同年後十二 同年後十二十分經哈爾濱へ 一時五十分後哈爾濱へ 一時五十分後哈爾濱へ 主なる放送

る眼鏡を納掛け下さい

して肉服の延長で網座います此の際是非正確な

題」 子連れ無断家出

線の装鬼塚ミカ (三六) は連 柴商草野幸作氏 (四六)の内 ・

形跡があると首都警察廳に捜去る二十日無斷家田、渡滿の

坂間大阪市長

数島高女の 敷島高女の

九時半から大同変見高等女學校 事攻科(九籽) 事攻科(九籽)

訓練生は第二班を筆頭 練生歸る を筆頭として 情況観察に 情況観察に

端午節の豚 特に屠殺許可 十二ヶ所に屠宰場

では豚肉は飲くべからざるも のとして自家飼養の豚を屠殺 してゐたものであるが傳染病 のとして自家飼養の豚を屠殺 處字るに至つたので音響衛生 を共月二十一日に整へて市内 を共月二十一日に整へて市内 の農村地區では多大の不便を の農村地區では多大の不便を

眞面日な人委細面談

組

振替東京五

九二二五四番 自 中年二

• 华年二郎十錢 •

青年大工でん水む

四、試驗期日 六月一日午前三、採用人員 約十名 一、有經驗者 二十歲以上一、有經驗者

▲佐世保市立威徳高等女學校 生徒百卅六名 午前六時十 八分着擧天より 團體往來(廿九日)

應募者は自筆履歴

新京交通株式會社 新京交通株式會社 新京交通株式會社

科では、六月十九、廿日の兩 日寬城子、和順、順天、四道 臨時假設屠宰場を設け、検査 員を派遣して、満人間の便宜 に應することなつた 田鍼灸院

第一章 文化國高 ▲新京中央校及新京商業生百 州名 同午前七時廿七分鮨 率天より

大場科 大人七十錢、小、婦人四十錢 すの野球試合 十三名 同午前七時廿七分

市民篮球大會

店舖平事務所順貸家 御希望の方は 朋友商會新京出張所 電話③四七七〇

無料奉仕冷城庫

御貨付に財き御斷り

お競表教しました監御申込ら外に殺当催か一日の内に豫定数を超過致しましたので折角の御想待に添事も出来ませぬ事を遺憾に存じます何分数益に限りが有ことで御座いますから不悪御思召を顧ます 香り良き新茶 人荷 入船町ニノニ電③三六六七 太 マルイシ商店 毛綿製 大石茶舖 DEA CO m 豐





満洲計器會社理事高橋文夫氏 が就任同氏は二十九日午前九 時三十分發列車で多數見送り をうけ出強した、なほ養成所 の修梁年限は一ケ年で本年入 所生日鮮浦一百名は過般銓衡 △第三班

民生部教育観察樹満人中等學校長十三名の一行は日本各地の教育観察を終へ廿九日早朝の上州日はとで夫々勝 訪日教育視察團

1 1 1

男女見習募集、 年 命 十五歳迄の内地人 (市内に確實なる今元引受人を要す) 品自 由

出頭相威度し、一番の間の間は自筆魔艦書携帶當店庭務係 新京南廣場支店 湖 興 業 銀 行

○ 長期機器の階級(九輪) ○ 長期機器の階級(九輪) ○ 長期機器の階級(九輪) ○ 大規一を見っている。 ○ 大している。 ○ 大している。

②四八三八 大五八五





有代、君香、千廛藏、雅九、 有者、勝奴、豆子、月千代、

日 あれ」と一寸あほつておく 三丸 窓賃は麗」第一次競馬で四 大学 の草香飯、第二次競馬で四 大学 の草香飯、第二次競馬が初 東美 金の美談の持主となつた赤 の草香飯、第二次競馬が初 東美 一つたので「こん度は前の倍 なったので「こん度は前の倍 でするのよ」ともらガラ をり とり とり とり とり とり でするのよ」ともらガラ でするのよ」ともらガラ でするのよ」ともらガラ



は関を改装、二十六日から興 、大関を改装、二十六日から興 、大関を改まる。

た形であるた形である

704

科學の偉力!治療器界の覇王

超短波アコマ快癒器宣傳會

超短波の浸透に依り諸病の治療に卓効あるアコマ快癒器普及のため其 の効力並に御使用法を實験によって委しく御説明申上げてをります

6月15日迄

三中井











大月町町町町一門が記念公會堂本が別の最高峰瀬の最高峰

產

婦人科

蓬莱町一丁目電話の3180

三十日よりの御案内

そこばれな親 明朝では後期 士山本美報士

明興でんを微肉 大山平美新吉 朝東描笑ぐ笑親 井 ロ 村 旭 田 登 篇京く込んし愛共正 代ま !!の新んぐさの演失勇子り實美

?がたしまりなに春てき

ツルワの輪指

1 舞亂の戦劇大るた颯爽男出日谷大

法剣れ暴

(六月二日) 彌次喜多道中記

を出ると、満暗かつた。 を出ると、満暗かつた。 をはいへ、まだ名ばかり で、川鷹を渡つてくる風は、 で、川鷹を渡つてくる風は、 で、川鷹を渡つてくる風は、 で、一点の質には、ほ

書

大下 大雅書

となく氣がか

くなる。……お前、誰か、ると、なかなかお世跡がうると、なかなかお世跡がう



◆轉宅の類所を必ずお報せ願ひ は調の上お願ひします お調の上お願ひします。 が電氣のお申込は電氣番號を

世八九五切電

東日里高 三公司 七十一 前事株式會社 京日本橋 交叉兵司

1,00 4,00 7,05

1,25 4,25 7,46

11,4 2,40 5,4 9,00

株式市况

而 南部十次マ

女自雷也 12,00 3,01 6,08 0,15

つ原

3,10 5,31 9,20 10,20

開東軍・ 満鐵・

滿洲國· 御指定

TA)

映画御衆内 楽馴場

父場

新京

院長医学博士小桃茂種 医学博士 医学博士

營業御案 四 (3)代表 **海地運送及市** 石專目荷手脫 吳用出 - 荷勒 運輸內 養倉 - 接倉 七番地 委火災海上 託 上運送保 五二二六五六四二二三二二六 ハー五八一〇六一六〇六百八 ハ三一ハ九四三九六五六八七 九八〇〇七二五六二九五五九 買臉

威權の界產國 ラザ 職 〇一章2 - **八四二** 業庭 理會店 商 用用用



天野商店塗裝部 電話代表③六二一一香

女給募住示 內 外 の塗装は TEL3 3560 6920

6930

各國 染 9 其他 完 京樂專門 TH 染 新全 誂染 5 柄 豊







ぞのも何戰挑の聯ソ

A M 44 朝 【頁二十刊夕朝紙本】



襲の敵を撃退 遊

に残り世九日發閥通」廿八日 精東方地點に第九十二師に屬 大が、わか猛反撃に忽ち潰走 たが、わか猛反撃に忽ち潰走

斷乎實力行使の意あり 上必要あれば

これを國境線外に撃退せ

るを以つて、わが方は飛行機協力のもとにこれを攻撃し敵の退路を遮斷して殲滅的打撃を與へ午頃敵地上部隊約一千名はソ軍機甲部隊支援のもとに再びノモンハン附近に越境侵入し來りたわが方また一機を失ひたるも搭乘者は落下傘により滿領内に着陸無事歸還せり、またも同日正近に不法越境し來りたるをもつて我が飛行機は寡兵よくこれを邀撃し其の四十二機を撃墜せり、鼠廟東軍司令部二十九日午後四時發表〕五月二十八日敵の飛行機約百機はまたもノモシハン附

部隊も國境線外

斷乎たる決意通告

滿洲國外務局發表 ない。 ことはこれを裏書するものといいで、 は手の何たるを間はず敢然こある。 相手の何たるを間はず敢然こある。 れを實行するの決意を有する

を重なる。

た英國兵の正上海市北海市 の不法派兵問題はわれ日登國通 油東綸

(日 曜 火)

劣悪なる實情

目撃の民衆に不安無



國の 倍

長隊部〇〇の察視線戰面前封開



「上海 中九日 愛國通」 わが上上海 佛川 界の 抗上海 佛川 界の 抗上海 佛川 界の 抗

后雜后棉綿水砂海罐麥

文部省直轄學校長會議においても東亜新秩序の建設に即應は、思想の選化、科學の振興、生産力の擴充、資富の確保ならで、で、開發等物心兩方面に直つで、で、開發等物心兩方面に直つにはんと企圖してある、而してはんと企圖してある、而して、

されてゐるのである。東西 で見よう。獨逸が認んだの 大職後の獨逸の登展と比較 大職後の獨逸の登展と比較 大職後の獨逸の登展と比較

援蔣對外ル

葉の恒久化、摩校航空訓練の 道、教練の審査手段、勤勞作 が関係しては武

正とになり駐日ドイツ大使館 廿九日午前十一時マウキ大佐の緊密化に備へこの程証満ド をして繁任せしめることとなる。 ない はって が まって が まって が まった は は は で が い が ・ マッキ 大佐 は は で が い が ・ マッキ 大佐

百八二年

をしてそのこれまでの段階によあり、安富でもあつれてあらう。しかし日本に在つては全く異るのである。日本がな全く異るのである。日本がな全く異るのである。日本がなままらとしたりしてあては、東亜協同體の理念が必然であらう。われくしは、東亜協同體の理念が必然であらう。われくしは、東亜協同體の理念が必然的に

電客自を表が軍によって占 の中特に注目されるのは雲 その中特に注目されるのは雲 をの中特に注目されるのは雲 をの中特に注目されるのは雲 をの中特に注目されるのは雲 をの中特に注目されるのは雲 をの中特に注目されるのは雲 をの中特に注目されるのは雲 をの中特に注目されるのは雲

日の上から同公路の價値を極めて 東大観し之を誇大に吹聴しして 所入観し之を誇大に吹聴しして 所入記載したものであるが、ぞの閉通は 蔣政権の動向 を注観する我が 関にとつても 意設 が、ぞの閉通は 蔣政権の動向 である 以下支那紙の 停へる 复額公路 は である は いっこう いっこう は いっこう いっこう は いっこう に いっこう は いっこう いっこう は いっこう い

問題全面的意見交換か

を通告し新任挨拶をなしたと共に張總理を訪問、右の旨

忠靈塔の臨時大祭

第一次 (第一次) (第

場に適待從武官を御差遣あらこの日畏くも皇帝陛下には式、いともしめやかに執行されたいともとの時代には式、

た、滿侍從武官に續い

物が所せまきまでに供へらればは修改にはじまり響所 を楽樂の裡に御髭を開けば森 展副市長恭々しく皇帝陛下御 下賜の祭祀料を置前に捧げ練 いて祭主平井神官の祝詞及び 祭嗣葵上、祭典委員長高浪中 佐、軍司令官全權大使代理川 原大佐、満洲國官民代表金率 天省長等祭詞を奏し複いて在 天省長等祭詞を奏し複いて在 大路の祭記料を置前に捧げ練 で発言要上、祭典委員長高浪中 を、軍司令官全権大使代理川 原大佐、満洲國官民代表金率 天省長等祭詞を奏し複いて在

日本科學史編纂ご

東亞文化の調査

そよ

か

ぜ

秋本宮殿下に御挨拶言上 「東京園通」 晴れの使命を果 靖國神社に参拜した後十一時 として歸追したそよかぜ號の親 四十五分帝國飛行協會總裁架 表、江口少佐をはじめ松井機 を言上したが、午後は各官廳 懐 表、江口少佐をはじめ松井機 を言上したが、午後は各官廳 懐 表、江口少佐をはじめ松井機 を言上したが、午後は各官廳 懐 表、江口少佐をはじめ松井機 を言上したが、午後は各官廳 懐 表、江口少佐をはじめ松井機 を言上したが、午後は各官廳 懐

を果し廿八日南郡に随還した を果し廿八日南郡に随還した でよかぜ號乗組員はそれぞれ 環第一夜の夢を結んだが、政 環第一夜の夢を結んだが、政 の印象談

大久保政府代表 印象を左

0)

加く語 の 御成婚を機にッ 聯はこの の 御成婚を関してみたが、不成功に終づたやらと有力なが十五師團位あり、近代表を派遣してみたが、不成功に終づたやらだ、軍備を有し完全に難進國家の評判は大したもので同としてをり、今後数年間の としてをり、今後数年間のとしてをり、今後数年間のとしたもので同じなど思った。そよかぞまかぞと思った。そよかぞまかどと思った。そよかぞは、まないで、これが、では、ないので、これが、では、ないので、これが、では、ないので、これが、では、ないので、これが、では、ないので、これが、では、ないのので、これが、では、ないのので、これが、できない。

な航島に行せ飛来にしてアラビ族を選出した。 を被るとで技術を発信を表するとで表するとで表するとでは、 大術本の関係を表すると、 大術本の、 大術本の 大術本の、 大術本の 大術な 大術本の 大術を 大術本の 大術を 大術を

は神戸國連)友邦滿洲國にお なり又農業教育の推進力とな なり又農業教育の推進力とな なり又農業教育の推進力とな るため滿洲國立中央師道訓練 有一個名の一行 は教官加藤彌六氏に引率され 十八日神戸出帆の日滿連絡船 は一十八日神戸出帆の日滿連絡船 は一十八日神戸出帆の日滿連絡船 は一十八日神戸出帆の日滿連絡船 は一十八日神戸國連)とな 教育戰士渡滿 行一日午前九時折

満城戦制を記して 東右観察のため約十日の豫定 京本通治の爾氏は就任検拶を 京本通治の爾氏は就任検拶を で廿九日正午出港の青島丸で 上海に向つた 佐々木副總裁,佐々 のため大垣理事、長廣秘書役 を帶同廿九日午前十一時大連 を帶同廿九日午前十一時大連 を開始熱離丸で東上した。

會

期

電話 96244

自五月廿五日

至同

卅一日

一色の祭服で「鎖めの舞 笛の音に合せて儲々

三〇 三 真

本といふやうなものでなければならぬこと言ふまでもない 運にこのやうな類和關係は単 に政治的協約といふやうな一 でなければならぬこと言ふまでもない でなければならぬのである のでなければならぬのである このやうなのが本來的な東洋 の行き方であるであらう。而 入り相互に共存共榮を計りある。 なものであつてはならず、反 でものであつてはならず、反 であってはならず、反 であってはならず、反 租界問題をめ 英米佛重要會談

3

る書翰を廿七日強表した、内長に宛て中立法改正案に關す

行止國

遼陽忠靈塔

後鎮祭執行

奉納行事も盛大に學行

することによつて近代世界に大ると同時に國際的植民地に化せられた。否むしろ國際的植民地に化せられ 形式の下に晶化したのであつに懐胎してゐたこのやらな意に懐胎してゐたこのやらな意に懐胎してゐたこのやらな意 ざめたのは新興日本であつたる今日、このやりな要求に眼も一世界的に政治的混亂期にあ

教育の刷 沿 新改善 2

大つた。このやうなで

然であつた。そして民族主

大方 振興、學校衛生設備の政善を 研究に向け教授、生徒を現地 に 大力演奏に努めると共に一面に ることへしてあるまた工業、 ち おいては興亜國策に沿ふて特 航海方面は既に七高工の新設 に はまづ支那語専攻機關を擴充 農業、商業各専門學校が相當 し實業専門學校では支那語を 数新設されることへなり文部 とへなり、高等學校において 折衝し直轄學校の個層化を 査に とへなり、高等學校において 折衝し直轄學校民の協力の下 とへなり、高等學校において 折衝し直轄學校長の協力の下 とへなり、高等學校において 折衝し直轄學校長の協力の下 とへなり、高等學校において 折衝し直轄學校長の協力の下 とへなり、高等學校において 一利目として任意に設けるこ 当局は企實院その他各方面と を変変の在外研究員が中止さ に所期の放果を學げるやりに かってあるためこれを事ら東亜の 努めてある まづ明年度國民學校に實施

先般來連日開催された本年度 に具體案作成を命じてゐるが は に具體案作成を命じてゐるが は

る國民學校、師範學校のうちに教育審議會の答申を了した

ゲ大佐就任

東京國通」わが學界の最高 は今回その人的資源を大動員 は今回その人的資源を大動員 して新東亜の建設職に寄興す べく方針を決定、先づその第 一着手として日本科學史の編 変を行ふため近く文部省に歌 管國學土院が世に問ふ日本科 學史は今日まで何人も手を染 生 のなかつた處女研究で古くか 学 帝國學士院が乘出す

蒙支の三民族について調査す

ある、

干島得撫島一帶へ

大に舉行された

の率納行事が

調査隊を派遣

鑛產資源開發目指す

學校正科 民皆武精神善 に

養成

査の結果も極めて有望で問島 省から派遣された調査職の調 省から派遣された調査職の調

春-繭 初取引開始 (沼津製通) 本年度春繭初取 引は全國のトップを切りいよ いよ二十九日午後三時から濱 松(白繭) 沼津(黄繭) 南乾 が沼津市場の上場繭は桐生檢 が沼津市場の上場繭は桐生檢 が沼津市場の上場繭は桐生檢

で養はしむべく、小學校四年 で関民皆武の精神を具現し見 意期より武道精神を練磨し禮 節を尊び正義を重んずる風尙 以上及び高等小學校の男子に 製造柔道を単正科とすること につき研究を重ねてゐたが愈 々正式決定十九日調令を以て 前保健司技正拉 故黑井技

定故黒井忠一氏の を行政確立の功务者 が担山形へ

のい週二グ經は昨ン共でビ河前一西 もて間千1で重月グに終ルを者は北 歳は同型ン質慶米1下點マ以は西方

しれ間通どでも外理し山渡み筋険量 てたにのルるこにへそをある事を 要十最敬マるれ過約の少にあ事を

五大附錄和

規 則

呈

ŀ.



#[

蒙疆主要四都市に於る

養男軍訓練所に入所せしめこ 人資本金一五萬圓耕込四分ノ本年夏休には内原の講崇青年 社たる北支煙草會社(日本法が、留學生の夏季修練に開し)【東京國通】満洲煙草の子會提出の希望事項説明に移つた。

验

未曾有の好成績

動 この分で行けば十四年度は文 既に美蔵集をなして 銃後國民の緊張反映

引續き穴景氣湧

福音が齎されるわけである はれなかった市民にとり一大 の

てゐる滿洲國留日學生會分會 化學する日本内地全國各學校 に根東京國通』滿洲國留學生の

會分會長縣談會

來月三日まで休場送り

一般を見ば軍歌は キングレコード

新京熱療法研究所

熱療法に依る 淋病專門



本

の事業の機構ならびに、整理すの機力に附着する一

煙草の製造ならび

9 カ

良タル

階二ルビ陽青日丁三町親院本 毎 八 七 八 四 (3) 話 電 階一ルビ宏興路大安 興院分

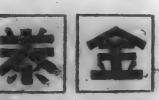
時七後午=時九前午

光

金素特撰の 新柄ネクタイ ¥•50 ¥ 9•5)

新柄ワイシャツ¥2.65¥11.80 ハンチング帽 ¥1.75平 6.20 ₹ •46¥20•00 ステツキ 春ショール パラソル陳列

O 通 橋 木 日



百

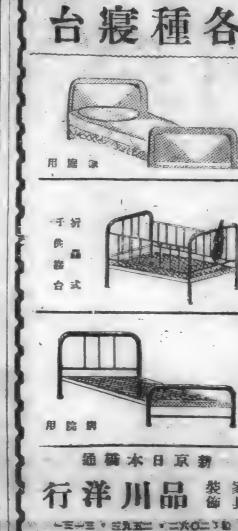
原げんと・ 期間 松山映子明 唄

古本買入 古きを賣つて 新智識を!

嚴松堂古典部



興 出張所所在地



御靴。御相談はタケヤ靴店へ 療法 ケン 3 章五二三六 春

天ぷら 鰻蒲燒 うなぎ丼 を始めました 酒は月桂冠 食道樂 大經路草津温泉前 ほ 3

地株式市况

後完出

关置預中產公普 她养金小条共通 股業爲金金金金金 多种新用品种

目種業營

内 新 大 南 馬廣大 路場大大街

市

とげ をさした時毛状でく入つた刺は、漢薬の甘草をれたものは、深くなかつたら はたものは、深くなかつたら はずで かったら

美味しく食べねばなりません物の悪り好みをさけて何でも 物の悪り好みをさけて何でも ですタミンの六種です之等の がの悪り好みをさけて何でも でするためには食

すりきず し皮をすり

性のば消化性枚を容易にし過ぎな禁物、腹八分に置者いらますといふ諺もあります、またまべることが大切です、またまべることが大切です。また

それも今年になつて一回も起りません自分では順に悪い所ある様にも思はれませんが帰 ある様にも思はれませんが帰 うか御教示下さいませ、一愛

異常に

2

まして月極が止り前の様な症

ますそこで健康長壽法十則 のは萬人共通の望みであり のは萬人共通の望みであり

本 智慎を奏ぶことです。 中 本 智慎を奏ぶことです。 本 智慎を奏ぶことです。 本 智慎を奏ぶことです。 本 智慎を奏ぶことです。 第に樂天的にコートを持つ。 第に樂天的にコートを表ったせること。 本 と おも一層精力。 本 と が必要。 本 と に なるので。

ってるます、これは歌いてるましたが、サバッなどの脂肪の含有量では平均四・七グラムでは平均四・七グラム 脂肪の のでは揚げい

· ♦.....♦

縦せず、スコースの時間には 関野球場より中聯盟リーが殿實況



のはこのため







〇、〇一書の演奏 〇、〇一書の演奏 〇、〇一書の演奏 **米京)紙用**觀

ちちに何かいはせるからです うちに何かいはせるからです うちに何かいはせるからです 連載漫画

戦時下國民の心得 健康長壽法士 るは健康診断を受けるがよい 健康法です おこれがない はいました はかくも年に一同ぐら 銭」こそ原済的で且つ有效な 「治療の一種よりも機防の一 腹八分目に醫者いらず

ちからずる

これだけは心得てお の怪我

やけどの怖いのは配さより をかけるか、布側に包 2でも をかけるか、布側に包 2でも をかけるか、布側に包 2でも をかけるか、布側に包 2でも をかけるか、布側に包 2でも をかけるか、布側に包 2でも

明の上をかたくしばり、口 「傷口の上をかたくしばり、口 で吸出し、石炭酸、沃度チン を固くしばつてめきに整師にかけ を固くしばつて血の循環をと め醫者にかふります。症

とには揚げる 含有量のすく 揚げたのちに ん持つてゐる

お回のため

産科婦人氏の話博士が、■い子 配合になる「船の即」は現代の

産め上電やせよの子質時代に一震の後継者さへない人、早産や流産の

六

たとへばス

かすりむいたとか、色々と小お子さんのある家庭では毎 應急手當の方法 山を築つて

一鼠や犬にかまれ

肪物のテンプラ

揚げ物科學

たいところで外領に親しむの です、又体日などはつとめて です、又体日などはつとめて です、又体日などはつとめて です。というで外領に親しむの

近 得ておいて陰機の心臓をとら めた石炭腫を布に浸して當てり れぞれの懸急手當法だけば心 を當てゝもよく、百倍にらすり れぞれの懸急手當法だけば心 を當てゝもよく、百倍にらす り れぞれの懸急手當法だけば心 を當てゝもよく、百倍にらす しおりますから、お母様はそ て寄つた血を散らします、水 り れぞれの懸急手當法だけば心 を當てゝもよく、百倍にらす しまったり はない といったりして 赤紫色に皮 しまったり はいまい しょうしょう

産気衛生は、呼吸のみに限らず皮膚にも需接な■係があり が悪く皮膚を弱くします、薄が悪く皮膚を弱くします、満切があまりぴつたり が悪く皮膚を弱くします、薄

かけど 一水で洗つては 味をぬつてしづかに織褶して 田がません、熱 し を か経で肩にしばりつけ、足な と らば板、竹、棒などを深木に と らば板、竹、棒などを深木に と して動かぬやうにしばり、記 型の カスます

の番組

リッヒ音樂堂ンドレー指揮 と管絃樂のた

た、三〇朝の修養 ・三〇朝の修養 ・三〇朝の修養 八、二〇氣象通報 「大連」 対見の時 では、一、三〇(東京) 神湾市況 では、一、三〇(東京) 神湾市況 では、一、三〇(東京) 神湾市況 では、一、三〇(東京) 神湾市況 では、一、三〇(東京) 神湾市況 では、一、三〇(東京) 神湾市況 では、一、三〇(東京) 神湾市況

ための

行進曲 殿友よ幸福な

世に歌まれ以記しい御夫婦の方 でお知らせしたいのは、過去歌・ 一十年來子賞を殖やすために凡ゆ のは、過去歌・ 定様と関連をお望みの方は 正様と関連をお望みの方は で様と関連をお望みの方は

三一六随在庫並製作

マスコット(扇の神)

進呈。命の母子寶寫眞集

各型在庫豐富

鮮な野菜、果物、バター、蜂 をれます、便秘の豫防には若 なれます、便秘の豫防には若 なれます。 姿勢

必ず自分のものを定めて使ひた意、蚊や爆縄除などが必要注意、蚊や爆縄除などが必要注意、蚊や爆縄除などが必要 か悪いと腹部の血液循環が妨心を関系としませんから睑の血液循環を多を正しくすると腹部や医

○ 本本語によく書物をおよみには本書によく書物をおよみには本書によく書物をおよみには本書によく書物をおよみになりますが、これは本書によなの方々も走つてゐましたけからといふものは社會的な理由や自いからさらいつたけが自身の優麗からさらいつたけが自身の優麗からさらいつたけが自身の優麗からさらいつたけがは、事髪が勃發してからといふものは社會的な理由や自

韻まれる種類に傾向!

の讀書態度

多いやうです。 例へばチボー家の人々、キーのは和雷に喜ばれてみます。 のは和雷に喜ばれてみます。 が、かういつた動の方が現 が、からいった動の方が現 だは誰所的な鑑賞眼 や批評的な鑑賞眼 をはれますので、 には誰がはなます。 にはだいる。 とだと思

△ ▲ …… 日本の、現在のも、 新維氣鉱の方方のものが若い 監機氏といった様な、言はど 監機氏といった様な、言はど 監機氏といった様な、言はど

ながらけ入れてゐることで 大がらけ入れてゐることで 大がらけ入れてゐることで 大を迎へたし而白い、有益 なかつたのでもさらは認め なかったし而白い、有益 なかったし而白い、有益

いかのでは

お名もありますけれど――此 お名もありますけれど――此 ものは他人

明日の番組明日の番組

文思

数へられる

とになった断で

ないの 夜風

部新高の 坊ちゃん 新高の のお友達 度ちやん **榮養保健菓** キャラメル バナナ

元來子實が

お話と唱歌

東京放送局東京放送局東京放送局

仮多くの機能器を出すやうにない。 質り産運動のために難ひ。その 質り産運動のために難ひ。その

平々事普及部委員

はありませんし其の後も異状 間十五 1位機まされましたが 一様 下りました然し身體には別状 代から側けいれんに一ヶ月の 突然月經が始まり多量の血が した何が原因でせらか、娘時 下りました然し身體には別状 代から側けいれんに一ヶ月の はありませんし其の後も異状 になつて血が下つて仕舞いましたが十月末 した何が原因でせらか、娘時 下りました然し身體には別状 代から側けいれんに一ヶ月の はありませんし其の後も異状 になかつたですが今年になり

(答) 貴女の症狀より考に疾患ある事は、それで貴女の症狀と動きないます。 事が想像されます。 事が想像されます。 事が想像されます。 事が想像されます。 事が想像されます。 事が想像されます。 事が想像されます。

一〇、二〇(大連)家庭講座 見童と関聯生活 大河際院小兒科隊長 大河際院小兒科隊長 一〇、五〇(大連)料理献立 一一、四五(大連)料理献立 一一、四五(大・連)経濟市

御願ひし

はからる世ぞれり

拡大の心を包みむ 集圏にさすらへる。 年末だ二十にみたぬ男の人の他の旅に疲れ果てし

生きてゐる旅人の心……

永遠不波の君が情熱の光!

ばて 56 しか who

榮し 粉末昆布茶 大石茶 CHD * 五十二〇 舖

情熱は岩人の心を去ら ネオンの裏に乗くみの

五日號が五月末にき 王公會々報 (三月十

いまゝにスモカ田水! 「「ま」にスモカ田水!

本質素之世界社 四十銭) 本質素之世界(六月號) 大得る力」その他經濟各般 に亘つての記事を盛つてる る(東京市芝属芝公園五號 地・實業之世界(六月號)

みコタ

温感

の彼え間 国の部屋を一と通り鑑賞した、 を に見識をひろめた、これも旅 を に見識をひろめた、これも旅 を に見識をひろめた、これも旅

科學院研究報告(三卷 同第二報並第三報を收する野草の飼料學的研算を受験の飼料學的研



市街の一何も新といふ様子は市街の一何も新といふ様子はで生氣を失つてゐた一の一軒で生氣を失つてゐた一の一軒の日本旅館に投じた。日乃出屋といつて屋内は日本式に改造してゐる。私は一番奥の部屋に入つた、幸ひ來たのが早かつたのでよかつた。 満しさ かったのでよかった。 満しさ め出されたことであつたら り

連載中の遺稿で今月は第三回目である。 あくまでもフィクションである、たが鹽かな肉づけがある。 あくまでもフィクションである、たが鹽かな肉づけがあって興深で讀める。作者のはげしい打ち込み方の所産であらう。 整妓の腹に出来た娘が大きくなり、或る傷い商家の息があつて妻をなくし今は鷹々と酒を飲みつゝ生きてゐる。 「一種異常な強額な力が主題になつてゐる。たしかに虚構ではこの老人の心境と、娘が肉體的に持つてゐる。 によつて作り上げられ大作品だとわかりながら、小説のによつて作り上げられ大作品だとわかりながら、小説の同白さは見事にこゝに展開されてゐるのである。 豊かな虚構



新京神 反春 電 (3) 六無 医安 スク前 四

1014



能加毛器社會式涂 阿里罗里里 尼西极大



御母の御相談ニタケヤ The state of 甲込みなお早く 靴店へ 代時アビムロコはドーコレ

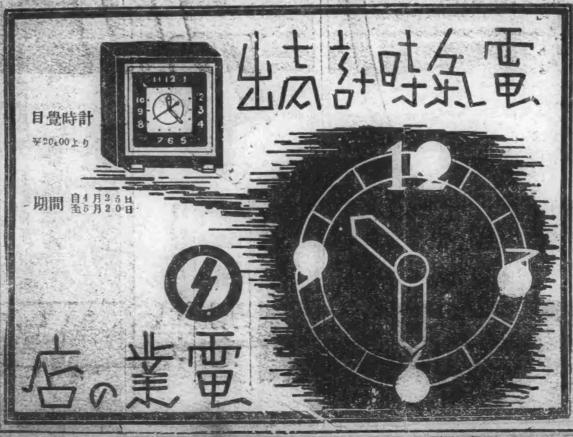


三千五百 鈴 割

い易み服

erosen







3 配五二三六

化學製劑での併合注射劑疫生産抗體促進臟器劑 、お別結核病臭ノ連行ヲ抑制シ自然治験、初別結核病臭ノ連行ヲ抑制シ自然治験、新陳代謝機能ヲ旺盛ナラシメ心神ヲ吸、新陳代謝機能ヲ旺盛ナラシメ心神ヲ吸、
がアリの 類腺結核。 自然治癒了 所築製村仁

何堂新存员京



呈進書明説

婦 胃 腸 病 病

豫約募集!





三、印刷用紙の輸入開発調整三、印刷用紙の輸入製器の件率軽減方要望の件率軽減方要望の件

倘銘亘現丸にか長

。事項 不合理化及能率

電話②四四八〇番

を異へ、夜の部は午後六時かを異へ、夜の部は午後六時かを異へ、夜の部は午後六時かを異へ、夜の部は午後六時から人と押料となったが後から人と押料

に當つて會員の滿洲特

満洲國再び勝

皇帝陛下 忠靈塔春季

冊日の忠霊将秦奎大祭に は武場に親しく御庭遊ば される事となり宮内府よ り左の如く競談された

上方許可の陳博をする なつた、同公舎では4 なつた、同公舎では4

能率協會新京支部

日發會式を擧行

萬人の大合唱場 し飛行騒のベー

事項船率増進の

脳歯、調性を

一滑空と機関単の研ー滑空と機関単の研 機近く訪日

歌を刺して準備中のア・ラリッテリア航空會社のお日機に代り、これが 中コリエール・デラ・セーラ 一番によって、この計畫は六月中 のそよがぜ渡によって でいる旨の快報が二十八日帝都へ る旨の快報が二十八日帝都へ る旨の快報が二十八日帝都へ る旨の快報が二十八日帝都へ 飛行を目指す 國際課長がイラン訪問のつい

蜀工技術院生の修練

行場を出設した、ペ でオーチヤードヴィ でオーチヤードヴィ

イッチので 1・

太堡農場主任

公金横領

1 大西洋横断 (オーチャードヴィッチ(メイン州) 廿八日愛國通〕 先般 空のジプシー・コリガン君は 九百弟の安飛行機で騙然大西 地方が横断して一躍全米の観見 となつたが、今度はまたトー

の値上げ 化乍らご陳情 公會が市へ幹旋

市コリエー

新 全補商工業者を網羅して過程 「 において護決された各種の集 中であつたが、サ九日午前十 中であつたが、サ九日午前十 中であつたが、サ九日午前十 大家七件の審議を終了、事項 災案七件の審議を終了、事項 要望すること」なつた

金は額裏から發見

日滿華競

総けたものである 総げたものである 獨逸新聞記者團 技プ

過酸來京したドイツ新聞記者 園より十六日附園務總理並に 外務長官宛左の如き感謝電が 寄せられた 香せられた 香せられた 特と貴國において愉快なる で 特と貴國において愉快なる

一、列車運行期日 六月三日 一七日の五日間 一七日の五日間 八キャ附近に迷鐘山假乗降 場を設置

時列車を左の通り運行するこ
山)娘々廟例祭参拜客輸送臨 祭臨時列車運行大石橋娘々廟例

第二回新京市民総球大會集都 「中後五時半より記玉公園並技 場に於で丁、大澤兩氏審判の 下に奉行されたが、結果左の 全の総白殿が優勝した 第9 26 19 44 法 政

際橋頭河水浴場を開場するこ 駅道局では六月一日より安奉 アカーの大浴場。率天

ラ・

聴取の後、左の事項を内定二王事よりその準備状況報告を

すら (と逃行したが、麻のた▼ 致會式は極て無難

八十名様迄お引受

檢番技藝獎勵會 好評で閉幕

し詰となり折から



會席、五圓、

七圓

酒は無松白鹿、

第正宗、 九最白鹿 六圓



来上のた。 かれ日その

配昌と御設展を つより深甚なる のより深甚なる

△外務局長官宛 満洲國を共 り洋甚なる謝意を表す に重ねて関下に對し衷心よ に重ねて関下に對しまい り

献金挿話 軍記念日

i

和子さんの美談和四回海軍就金指話一十七日第州四回海軍就金指話一十七日第州四回海軍就念目に一し日第州四回海軍就念目に一しは感懐深い新京海軍武室府を迎へ私共が満別で何不自を迎へ私共が満別で何不自を迎へ私共が満別であることを輸支に日夜海上動務をなさい。
「大に、一人のお談であることを輸支に加何でせう、これはまことに済まないや方なのお談であることを輸出して表して表して表して表して表して表して表して、一人のお談である。ことを輸送してまことに済まないや方なのお談であることを輸送してました。 名前も告げす立去らうとする名前も告げす立去らうとするので後を追って聞き訳したが、とうしても語らず幸ひ門前にいてその美はしい少女は曙町いてその美はしい少女は曙町いてその美はしい少女は曙町いてその美はしい少女は曙町いてその美はしい少女は曙町いてその美はしい少女は曙町いてきんと判断した。武 十國を営出し

とあり、また牌類 とあり、また牌類 とあり、また牌類 と下部に「護國神社の である、尚表※ のである、尚表※

焼りこれを表 たんや玆に護國 たんや弦に護國

犯罪は増す

四月中は五二一件

綿製品規格統一に関す

犯罪も増加する、これはあまり有難くない統計=首都密察 ・ は、これを昨年四月中に比較が、これを昨年四月中に比較が、これを昨年四月中に比較がある。

盛氏が就任する事になった

競馬塲のスリ

市内飛行場南三宅牧場内橋本後二時から同五時三十分に至る間、新京競馬場で勝貨に夢中になつてゐる際に黒皮の二つ折財布に入れてゐた現金八百圓を何者かに勢取され、蒼

籃白隊優勝

都市經球豫選

た多少にかかわらず御用命の 室内外の塗裝部を新設致まし

領事館西側章2 二二七九番

疊の御用命は

朋友商會新京出張所

1. 場大連市場外町 二十三番 リー大関係 陽

本で、 事務員 二名簿記に經驗有る者 一、事務員 二名簿記に經驗有る者 一、店 員 五名 型し十五才迄の日人獨身者學歷小學校又は中等學校卒榮 程度市内に確實なる保證人二名を要す 《懸樂路》朋友ビル 五名 輸出入商

難酒專門店 用 は

清酒菊正宗 白鹿 松竹梅特約



館ケ丘保護者會

(£)

見玉公園球場に於て梅木(球)二十九日午後四時四十分より二十九日午後四時四十分より

電々軍失策に潰ゆ

を光取す四回またことでは、からつけなく拾ひものがなく拾ひもの 三の田1

本40101111 本40109100 下20000020 田30010000 合30101010 内30000000 島100000000 上10000000

大日會滿

綿聯初總會

原内の通常一時

CAS

奉

天專門老補解

市

虫 郎 美

旨

趣

はなし、かやうな無作法者は二度とは連れて上れぬといふのだつた。
しく、限には、例がなんだか分らなくなつてしまつて、無性に悲いなってきた。
田し階段を脈け下りて、家に知出し階段を脈け下りて、家に知らると、母の腕にわつと泣

.座

春

B

ts

つたから……して見してなりし

はないから、そのをきは、祖 をゆぐんだからな。よく、祖 とゆぐんだからな。よく、祖 れないから、そのをきは、遠 れないから、そのをきは、遠 れないから、そのをきは、遠 がたいへん良い方であるのを をを摂像してゐたから、すかどんな に、御殿へゆけたら樂しから に、御殿へゆけたら樂しから うと考べてゐたのだ。 あの方とは、お前、 意

若 尾北上 電 春 3 三三九七

春 電話三一三一五八 モノ 一六二〇 號

に百コ硝 致貨 1.子有 しがヒ製品の高 、てツ贈級

屋 MJ 奉天市 正結 外サー 式婚 ビス聯盟 0 結シ 引ズ はン

かては悲思さもなる増いった、しかし間もないとつて一日 新京神社南极 電 ③ 3839 3 M 1110111 (1) 即了

行

室内

0

塗

裝

11

關東軍・

御指定

私は、もう、懐かしさがい たまらなくなつてきて、祖父が たまらなくなつてもまつた。

では、近理と もつと解りた ・中悲しか

JN

直賣所

各種メリヤス、毛布 は悉く丈夫一點張り は悪く丈夫一點張り

9

の良品、卸りますの良品、卸水が、デャケット

賣品な

の布

品

どうしたの』 山 履物 春 量話三—三四三六 B 市 110111 場正門 一同材料、蓄音器レコードの販賣店のおかり、一点の問屋、金器銀器の製作、寫眞機、金器銀器の製造元、記

實用向で値段も安いの信條です隨つて常店の信條です隨つて常店の ののれ帶 であります 世帯道具は であります まデが稱姉 すべああ味 しりる店 ト春老で

四四〇 MJ. 郞 比の店の甘栗は一粒の店の甘栗は一粒 物とされてゐますの内地土産に小包の内地土産に小包

(日 曜 火)

の内門をくいつたとき、そこに 専龍刀をさげた、衛兵が あるのに 吃驚した。 それから、階段をのばつた とばらく、室をいくつか行 しばらく、室をいくつか行

そこには、うつくしい女性 がすらり立つてゐて、此方を 見、歩み寄つてきて、手を伸 べた。

けないと云ふことなの。一たり、順摺りなんかしては、一次の、だけど、飛び付をいるのは、そ

M

生絹のなか

電話三―二〇三九 MY とたから何んでも揃つてゐまらばお望みの反物が得られまを ないません ときを 機能 まします。

寺

尾吳服店 111 電話三一三七九一 糸毛 店 洋



大

和

屋洋品

店

を 本クタイー等 を を を で も他店の

BI

電話三一三〇九四

須藥局

春

町

南

電話三一

三二五五



認 安心で ラ落ちた 田 南京虫 ・南京虫・虱・油、 一一夏の家庭を荒

かい ウィブ印書

商店

塗

話代表①六二二一季

今辨慶整 骨院 加加

大和運輸公司 選ラツク

野瀬米店

二五

Ex く御中込下でい の動き結婚媒介部 第2 TOK五 日曜 合 中央通二十一中央通二十一 第3二七四七季

白金·金銀 高價買入置

トラツク の利用は 一本野工 治所 電の五間電量 電の五間電量 カメラ修理 乾寫眞機店 東級選

名物性の百貨店 男女數名 電 二九〇人

東集 日、南人
本イヤ省権校町補野ビル
の都紹介所電3大七〇九
の都出に専門の常路に限る
をなさざる品
を対すった。
では、一五 外務 第一生命新京支部 男女職業紹介 未松接骨院 火通り

ほねつざ

火連市西公園町一 機保貸付 新京市野町一丁目 を3個七七〇 お茶と

金

古物丸八商店 町 第一中央看漢編會 中央看漢編會 第二八 会征旅社 2 一七五〇季 號四九 路裡大京新 春三六一二(3)話意

敷正 同月

三友社

印刷及帳海





温泉图

知要



滿洲直賣所

2000円 日本

切。





電話&金融 融即時・長期秘密







一丁目(冒景ビル内) ③ 五五四九番

勉強大安売

大安置



貨團勉强

タイピスト養成

古光堂療院

船一割引、通用期代後